

★「わかりやすい」、「使いやすい」、「もっと使いたくなる」製品をどうデザインするか！
食品、化粧品、自動車、医療・介護…事例満載！人間中心設計の現実的な組み込み方を大公開！

新刊書籍
2023年3月発行

“使いやすい”の定量評価と 製品設計への落とし込み方

●発刊日：2023年3月31日 ●体裁：A4判 642頁 ●定価：88,000円(税込) ●ISBN：978-4-86104-939-2
※大学、公的機関、医療機関の方には割引価格(アカデミック価格)で販売いたします。詳しくはお問い合わせください。



本書のポイント

1. 使いやすいとは何か？ユーザビリティとUXの違いとは？
2. ユーザビリティテストは、いつどのように行うのか？
計画の立て方、被験者、テスト環境の設定法！
3. 日本人と外国人、文化の違いで差はあるの？
在留外国人、海外でのテストのやり方、留意点！
4. リモートでのユーザビリティテストのポイントは？
5. 使いやすさ設計のための人間データの導き方は？
6. 心電図、筋電図、心拍・呼吸、脳波、顔脈波…
生体情報計測の考慮点とコツ、データの解釈は？
7. ビッグデータ、AIの効果的な使い方は？
8. 色覚の多様性にどう対応するか！
バリアフリー化技術の最前線と留意点！
9. 聞き取りやすさの評価、心地よい音のデザイン！
10. 読みやすいフォント、視認性、文字組みとは！
11. 高齢者に対するユーザビリティテストの注意点！
本音をどう引き出すか？
12. 意思表示が難しい新生児、
寝たきりの高齢者の気持ちをどのように測るか！

執筆者(敬称略)

芝浦工業大学
公立千歳科学技術大学
法政大学
Bird's View
清泉女学院大学
和歌山大学
奈良県産業振興総合センター
インフラスティックス・ジャパン(株)
DN Technology & Innovation(株)
(国研)理化学研究所
放送大学
(株)エンジニアリングサムライ
千葉大学
(株)NeU
(株)NeU
(株)NeU
テロイト・トーマツ・コンサルティング(同)
長岡技術科学大学
神戸大学医学部附属病院
(株)島津製作所
早稲田大学
東京都立大学
大阪公立大学
千葉大学

吉武 良治
小林 大二
橋爪 絢子
越野 孝史
榊原 直樹
山岡 俊樹
澤島 秀成
東 賢
伊藤 泰久
福住 伸一
黒須 正明
坂東 大輔
下村 義弘
岡田 拓也
大掛 真央
人見 徹
角田 啓介
中川 匡弘
阿部 真也
新家 敦
伴地 芳啓
西内 信之
岡田 明
下村 義弘

長岡技術科学大学
東京工科大学
東京都立大学
(株)ホロンクリエイト
東京キャリコ認知科学研究所
(特非)カラーユニバーサルデザイン機構
(国研)産業技術総合研究所
DICカラーデザイン(株)
DICカラーデザイン(株)
DICカラーデザイン(株)
日本大学
愛知淑徳大学
(一社)こどものための音環境デザイン
同志社女子大学
筑波大学
東海大学
ユニ・チャーム(株)
東京女子大学
野田治郎技術士事務所
(一社)ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会
(一社)ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会
近畿大学
(株)ナリス化粧品
関西学院大学
北陸大学

北島 宗雄
相野谷 威雄
笠松 慶子
井上 勝雄
三星 宗雄
伊賀 公一
坂本 隆
町田 英保
竹下 友美
後藤 史子
岩宮 眞一郎
小林 まおり
船場 ひさお
和氣 早苗
矢田 幸博
西口 宏美
宮澤 清
渡辺 隆行
野田 治郎
森下 洋平
野島 瞳
鈴木 高広
浅井 健史
山崎 陽一
谿 雄祐

長崎県立大学
(株)ナリス化粧品
関西学院大学
広島市立大学
広島市立大学
(株)マンダム
東海大学
北海道科学大学
福岡工業大学
東京工科大学
東海大学
東海大学
信州大学
東京工芸大学
名城大学
芝浦工業大学
湘南医療大学
湘南医療大学
大阪大谷大学
城西国際大学
QMサービス.IHARA
湘南医療大学
横浜薬科大学
拓殖大学
相山女学園大学

飛谷 謙介
山元 裕美
長田 典子
梶山 朋子
武田 玲菜
久間 夕佳
加藤 英晃
池田 圭吾
遠藤 文人
加藤 太郎
小川 和輝
成田 正敬
吉田 宏昭
森山 剛
川澄 未来子
平尾 章成
定本 清美
浦 裕之
中田 雄一郎
溝口 優
居原 範道
森尾 裕志
村田 実希郎
森岡 大輔
滝本 成人

第1章 使いやすさの定義と規格

- 第1節 使いやすさとは何か？
～初学者のためのUsability/UXの考え方とその実践～
- 第2節 インタラクティブシステムのための人間中心設計
(ISO 9241-210:2019)

第2章 ユーザビリティ評価の進め方とそのポイント

- 第1節 ユーザビリティテストにおける
計画の立て方、実施上の留意点
- 第2節 観察に基づく“人間理解”のための思考プロセスを
ユーザビリティ評価に応用する
- 第3節 ユーザビリティ評価のためのユーザ調査とその留意点
- 第4節 ユーザビリティ評価におけるタスク分析
- 第5節 リモートユーザビリティテストのポイント
- 第6節 エキスパートレビューの進め方とポイント
- 第7節 ユーザビリティと利用時品質の考え方

第3章 ユーザエクスペリエンスの概念とその評価法

- 第1節 UXデザインの基礎と製品開発への応用
- 第2節 ユーザエクスペリエンスの評価法
- 第3節 UXに重点を置いた設計開発及び品質評価のプロセス

第4章 生体情報計測による

製品のユーザビリティ評価とポイント

- 第1節 筋電図を中心にした使いやすさの生理的計測と
データの解釈、その使い方
- 第2節 アイトラッキングおよび脳活動による
製品のユーザビリティ評価とポイント
- 第3節 バイタルデータを用いた
日常的なユーザビリティ評価を目指して
～心拍・呼吸計測による情動状態推定を例として～
- 第4節 脳波のフラクタル解析を用いた多機能電話の操作性評価
- 第5節 パッチ式脳波計による新生児の使用感の調査

第5章 ビッグデータ・機械学習による

ユーザビリティ評価とポイント

- 第1節 人間工学におけるビッグデータの活用
- 第2節 深層学習を用いた人間工学データ拡張技術
- 第3節 機械学習を用いたUXの総合的満足度の推定

第6章 使いやすい製品デザインとその評価

- 第1節 使いやすさ設計のための
人間データの導き方と製品開発への活用
- 第2節 手の機能に適した使いやすい製品開発、改良法
- 第3節 知識の構造・利用方法に適合した
「わかりやすい」「使いやすい」製品デザイン
- 第4節 「もっと使いたい」という
積極的な使用を誘発するメカニズムとそのデザイン
- 第5節 UXの数量化による評価と感性商品を開発する体験設計

第7章 色の識別しやすさとその活用

- 第1節 色覚のメカニズムとユニバーサルデザインへの活用
- 第2節 色覚バリアフリーの歴史と工夫
- 第3節 色覚の多様性に配慮したバリアフリー化技術
- 第4節 次世代のカラーユニバーサルデザインとその取り組み

第8章 聞きやすさの定量評価と活用

- 第1節 音と聴覚の基礎と聞き取りやすく心地よい音のデザイン
- 第2節 音声の聞き取りやすさに関わる性別による違い
- 第3節 家電製品のサウンドデザイン
- 第4節 UIサウンドにおける報知音の報知強度と
統一感あるデザイン

第9章 高齢者における使いやすさ評価と製品開発への活用

- 第1節 中高年世代の認知・身体機能評価法
- 第2節 高齢者・障がい者の行為・動作の「しやすさ」の
定性的・定量的評価の方法
- 第3節 衛生製品における高齢者の気持と
肌の評価方法と製品への応用
- 第4節 高齢者・障害者も使える
Webのユーザビリティとアクセシビリティ

第10章 食品におけるユーザビリティ評価と製品開発への活用

- 第1節 高齢者に配慮した食品包装技術
- 第2節 食品表示の「見やすさ・わかりやすさ」
パッケージデザインの科学的評価とその改善

第11章 化粧品における使いやすさ評価と製品開発への活用

- 第1節 商品の外観に対する消費者ニーズを表現した
リップケースの形状
- 第2節 使いやすいデオドラントロールオン容器の開発
- 第3節 化粧品を塗布する時の使用感評価
- 第4節 触感計測技術に基づく
感性価値を高めたふきとり化粧水の開発

第12章 自動車における使いやすさ評価と製品開発への活用

- 第1節 生体情報計測を用いた自動車の乗り心地制御
- 第2節 座面の座り心地評価と製品開発への応用
- 第3節 自動車運転者の気分の検出
- 第4節 環境と人を踏まえた
次世代モビリティのための視覚情報の活用
- 第5節 人間特性と感性に基づく統一感のある自動車HMI静穏提示音

第13章 医療・介護における使いやすさ評価と製品開発への活用

- 第1節 医薬品の使用性を評価する対象や項目
- 第2節 点眼薬の差し心地評価
- 第3節 医薬品包装の開封性評価
- 第4節 医療機器における
リスクマネジメントとユーザビリティの関係
- 第5節 運動機能、感覚機能、脳機能に着目した福祉機器開発
- 第6節 視覚障害者が必要とする医薬品情報と
その提供方法、使いやすい小児点鼻薬容器の検討
- 第7節 階段用手すり形状の違いによる使いやすさ分析
- 第8節 心理評価と体圧分布を用いた
車椅子クッションの座り心地予測に関する研究

